

Goodpatch

Goodpatch Tokyo Tour 2020.❤️

VERSION 1.1

© 2019-2020 Goodpatch Inc.



Welcome aboard

オフィスツアーへようこそ

ハートを揺さぶる仕事をしよう。

Goodpatchはクライアントの想いをカタチにする。
事業やサービスでユーザーに感動を届けたいという真摯な
想いをプロフェッショナルとしてデザインする。

そのために仲間やクライアントと偉大なチームをつくり、
限界を超えていく。失敗から学び、細部までこだわり抜き、
人と向き合い続け、愛されるプロダクトを世に届ける。
それは、デジタルに置き換わる未来を
愛にあふれるラバブルな世界にするための挑戦でもある。

未来を、便利なだけでなく、
真に豊かで、愛にあふれた世界にするのは
デザインの力を信じるGoodpatchだ。

ハートを揺さぶるデザインで世界を前進させよう。

Today’s itinerary

さあ、一緒にでかけよう

PART 1

AT A GLANCE

会社概要

PART 2

VISION & MISSION

ビジョン・ミッション
これまでの軌跡

PART 3

DESIGN

デザインへの向き合い方
デザインパートナー事業
デザインプラットフォーム事業

PART 4

CULTURE

コアバリュー
カルチャーの特徴
つくり手のストーリー

PART 5

JOIN THE MISSION

募集要件

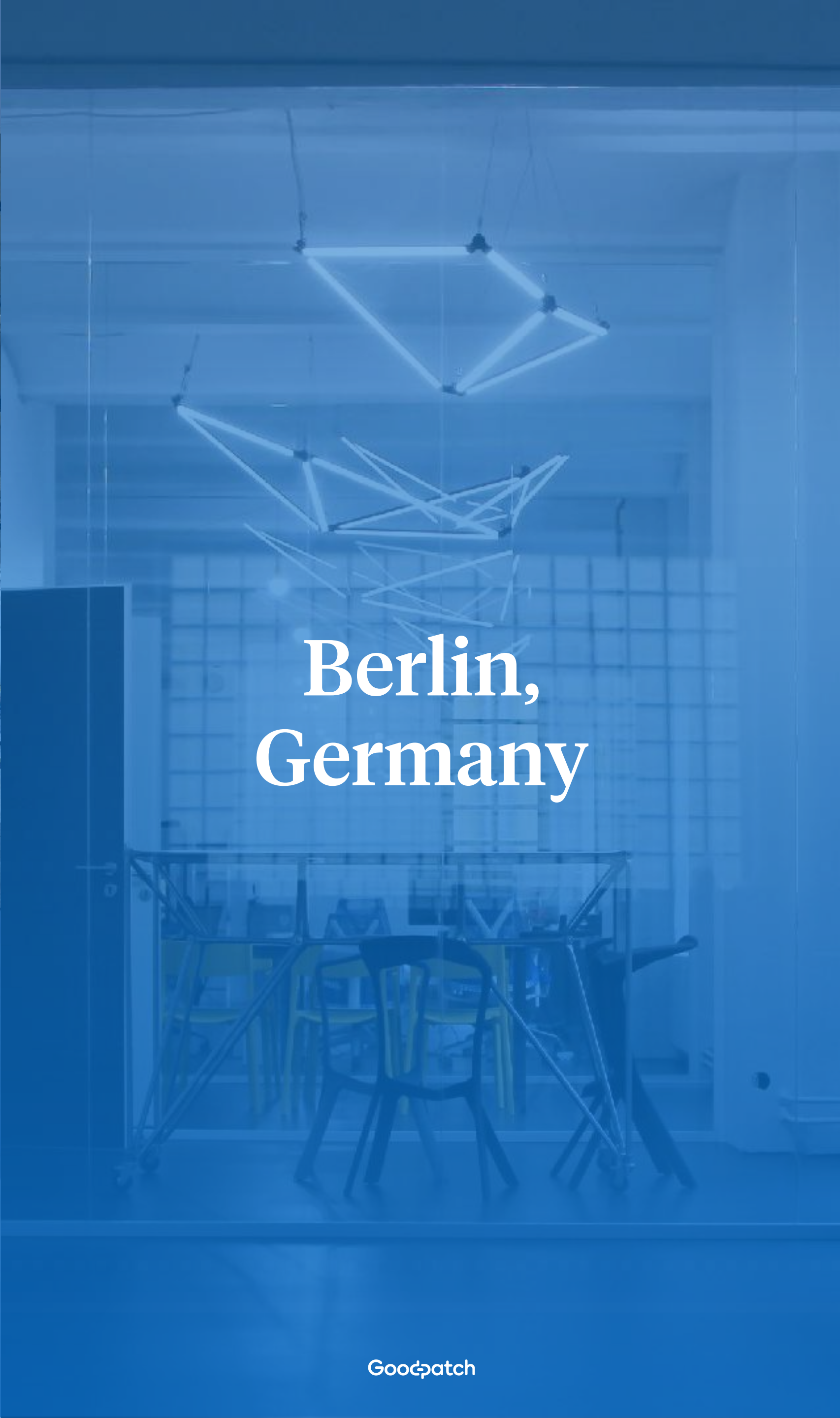
PART 1

At a Glance

会社概要



Tokyo,
Japan



Berlin,
Germany



Munich,
Germany







Goodpatch Tokyo

Goodpatch Tokyoは、2011年に創業。
2014年より渋谷にオフィスを構えています。
再開発の真っ只中にある渋谷は、多様な価値観と
人々が集まる街。そんな場所で日々デザインに
向き合っています。





“

Goodpatchは 人が成長できる会社

Goodpatchは、「デザインの力を証明する」を
ミッションにUIデザイン領域に特化したデザイン会社として2011年に
スタートしました。スタートアップと共に成長し、幅広い企業の
デザイン戦略フェーズからお手伝いして結果を残しています。

日本だけではなくベルリンやミュンヘン、パリなどグローバルに
オフィスを展開し、今では170人を越えるデザイン組織に成長しています。
これから、日本を代表するデザインのリーディングカンパニーとして、
世界に新たな価値を生み出すデザインをしていきたいと思っています。

一緒に、デザインの力を証明しよう。

Naofumi Tsuchiya
Goodpatch Inc. CEO

”

PART 2

Vision & Mission

追求する未来

VISION

ハートを揺さぶるデザインで 世界を前進させる

Push the world forward with design that moves people's hearts

MISSION

デザインの力を証明する

Prove the power of design

FUTURE VISION

ハートを揺さぶる デザインで世界を 前進させる

*Push the world forward with design that moves
people's hearts*

2007年、iPhoneが発売されてから、
私たちの世界は大きく変わりました。
機能やロジックを超えて「これがいい」と感情を
動かすことができるプロダクトを作る力が、
今求められています。

いつの時代も、
世界を変えてきたのはハートを揺さぶるデザイン。
エクスペリエンスデザインのリーディングカンパニーとして、
ハートを揺さぶるデザインで世界を前進させ続けること。

それがGoodpatchの目指すビジョンです。

PRESENT MISSION

デザインの力を 証明する

Prove the power of design

世界を前進させる仕事を日本で実現するには、
海外と比較するとまだ圧倒的なギャップがあります。

日本におけるデザインとは表層の装飾と捉えられており、
デザイナーがビジネスの現場で事業に貢献する機会は
多くありません。デザイナー自身も領域を広げ、
ビジネスの現場に入っていくことは少ない。
ゆえに、デザインへの投資額、
デザイナーの地位は上がりにくいのです。

デザインには、世界を変えてしまうかもしれない価値がある。
デザインとビジネスの大きな隔たりをなくし、
繋いでいくために、私たちはデザインの力を証明するのです。

8 Years of Growth

これまでの軌跡

Goodpatchは、 青いまま生きる。

Goodpatchの原点は、代表土屋が2011年3月10日、
サンフランシスコに渡った日まで遡ります。

InstagramやAirbnbなどの名だたるスタートアップを目の
当たりにした土屋は、日本からも愛されるサービスを輩出し
続けるため、2011年にGoodpatchを創業しました。
私たちは成長を続けても、青い思いを失うことはありません。
そんな原点にいつでも立ち返ることができるよう、
コーポレートカラーはサンフランシスコの空の色、
ブルーを取り入れています。

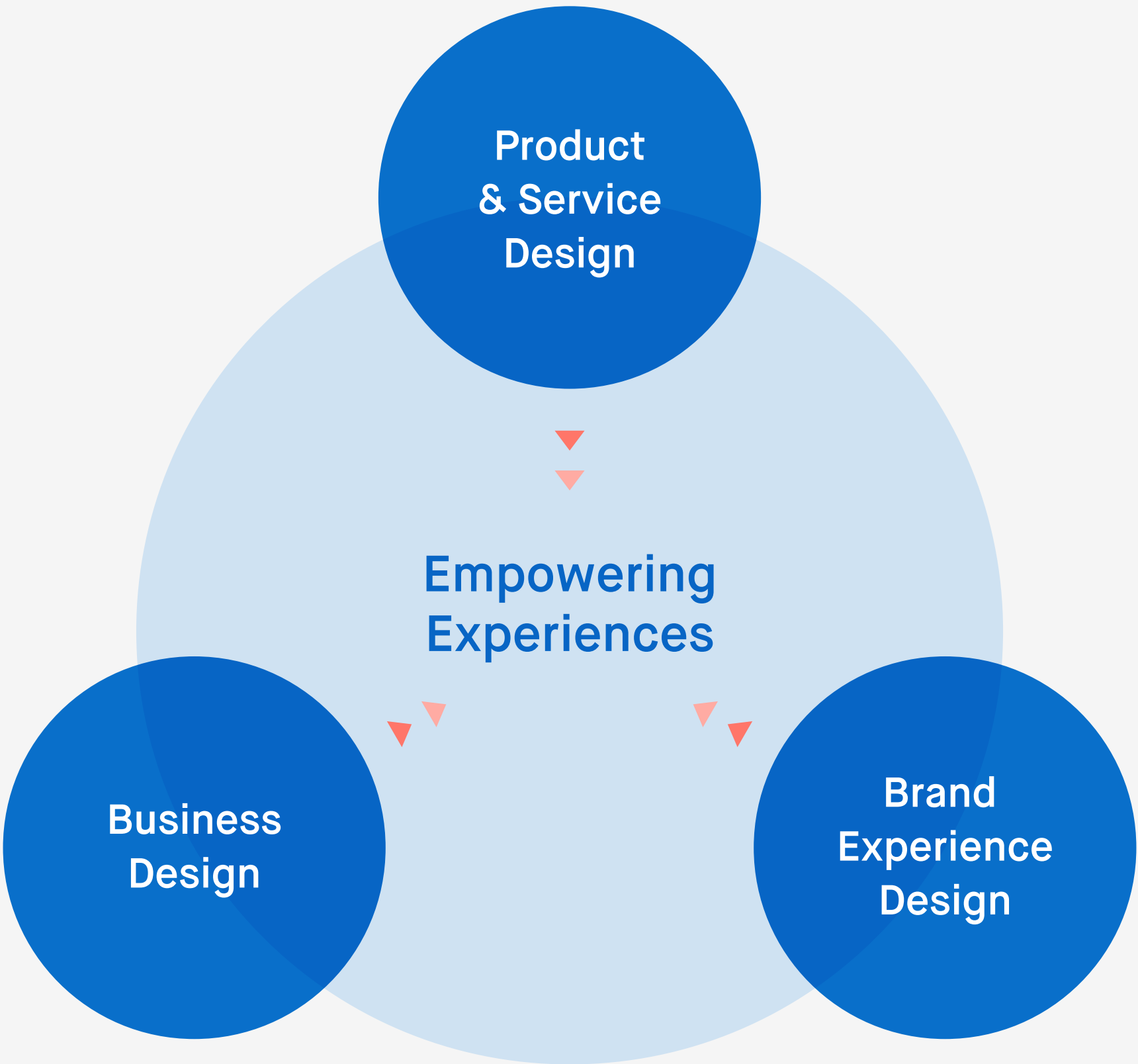


専門性

グッドパッチの デザイン領域

プロダクトとサービスデザインを強みとした開発の専門性はそのままに、提供価値を広げています。

それぞれの専門性の視点から、ユーザー体験の向上によって顧客のビジネスに貢献するという共通のゴールに向かいます。



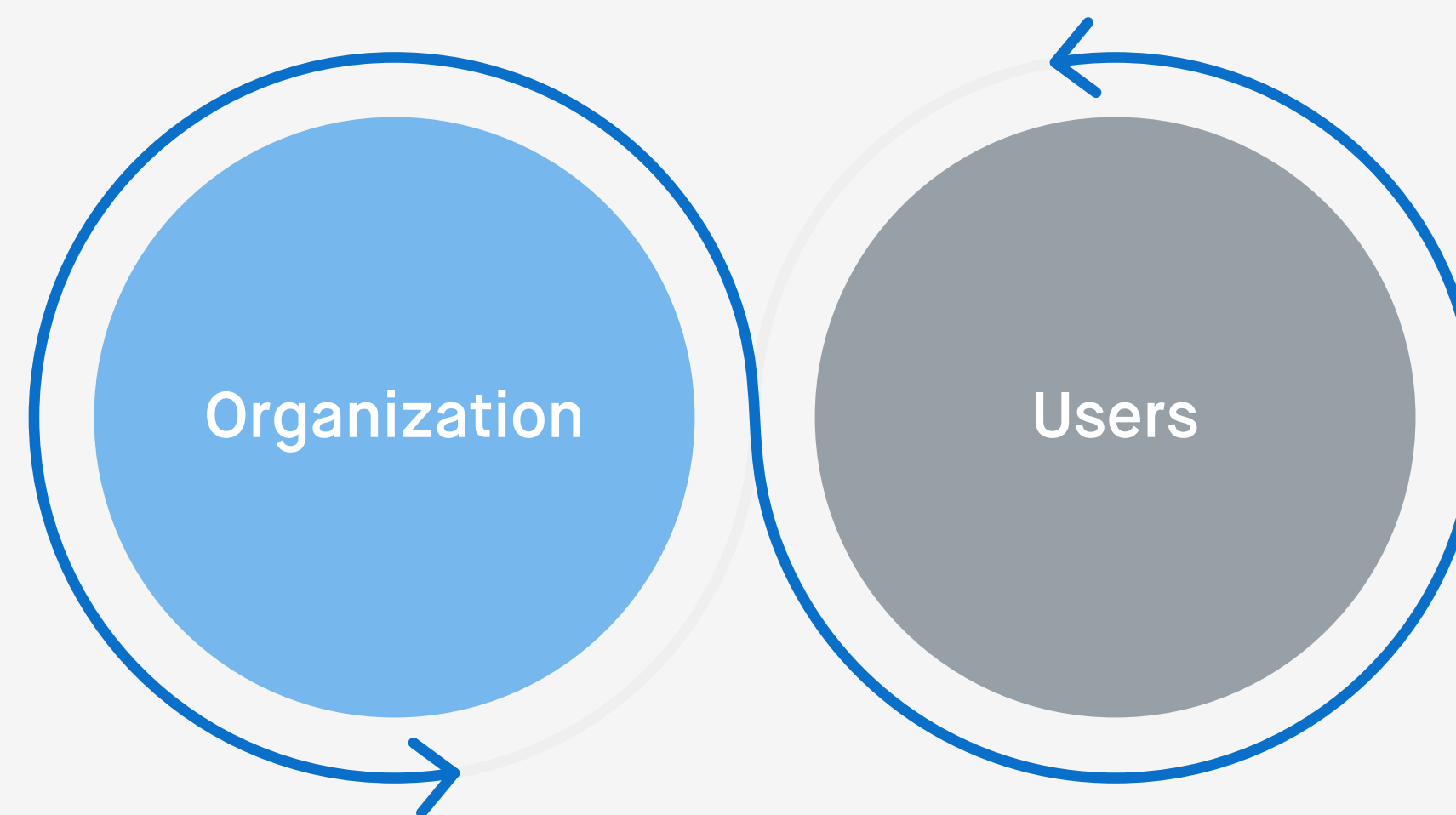
専門性

企業とユーザーを 繋ぐ

ユーザーのコアニーズを解決するだけでなく
企業のビジョン・ミッションや思想とビジネスが
繋がっていることがこれからの時代はとても重要です。

企業視点とユーザー視点を一貫性ある形で結び、
繋げることがBXとUX両方の価値を向上させます。

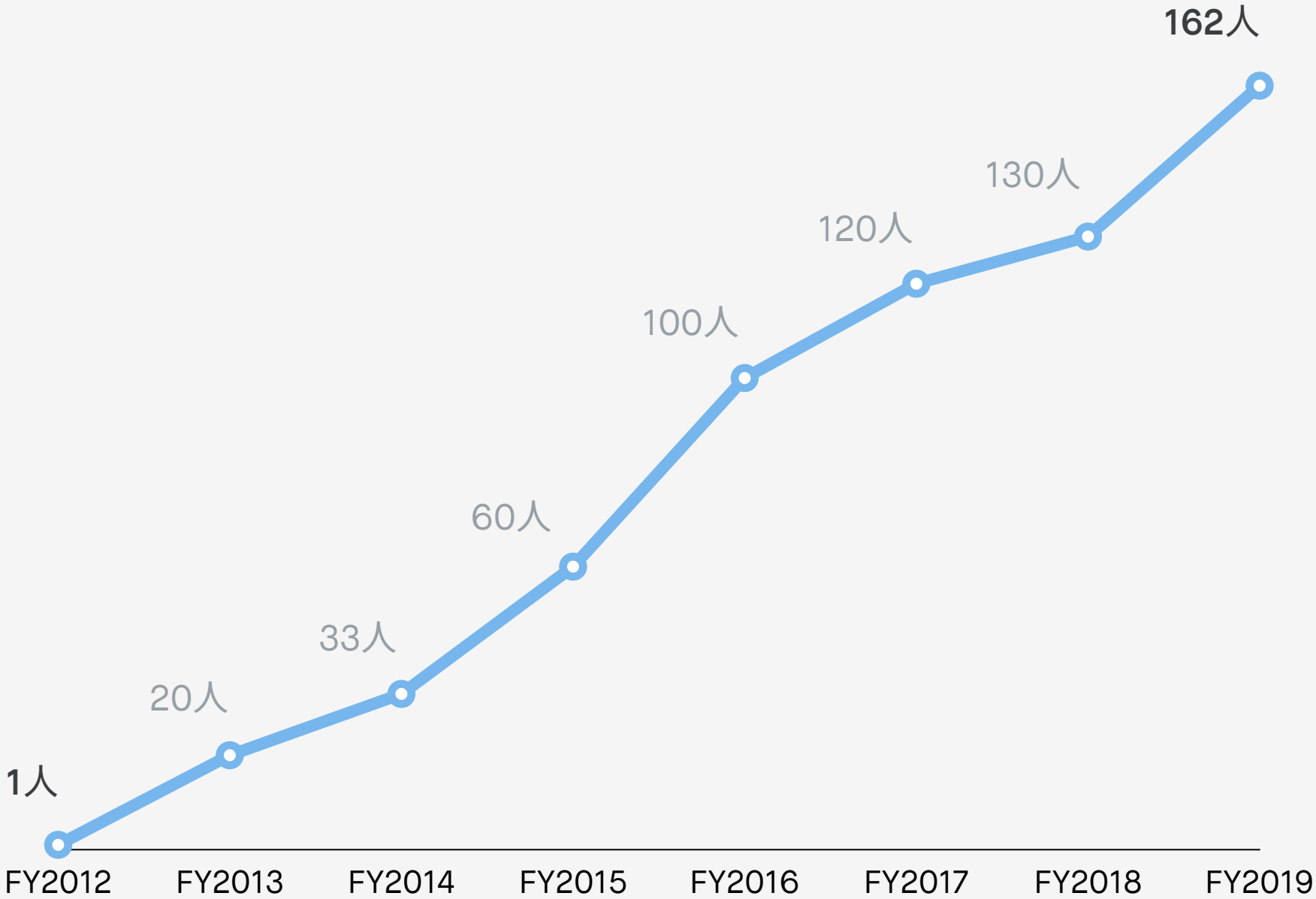
Goodpatchは、その両輪を循環させ、
価値を最大化していくところまで並走します。



8年間の従業員数

デザインの力を 信じるチーム

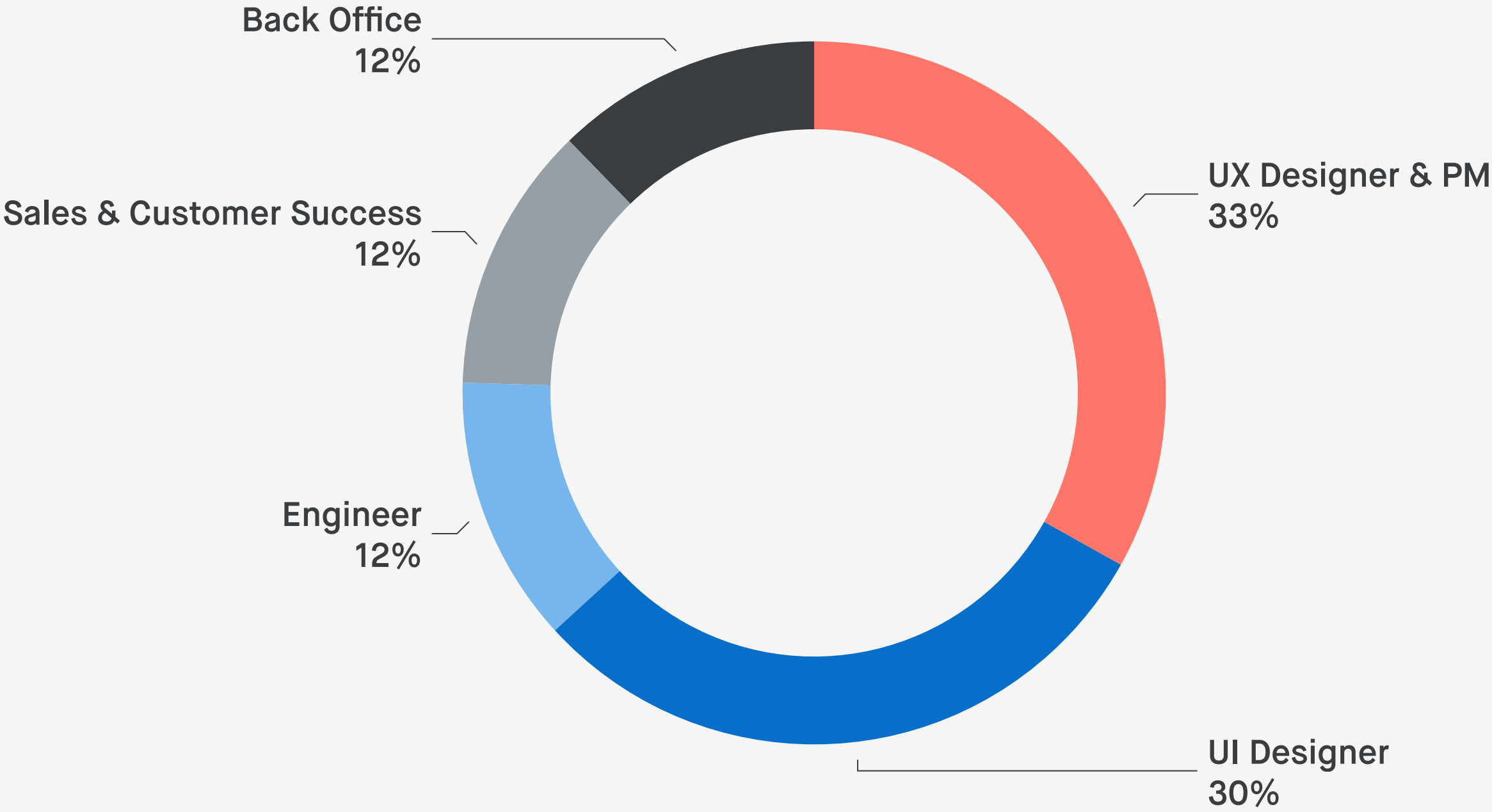
私たちはスケールし続けるデザイン会社です。
創業以来、デザインの力を証明する仲間が
増え続けています。



職種別構成比

デザインチームの 在り方

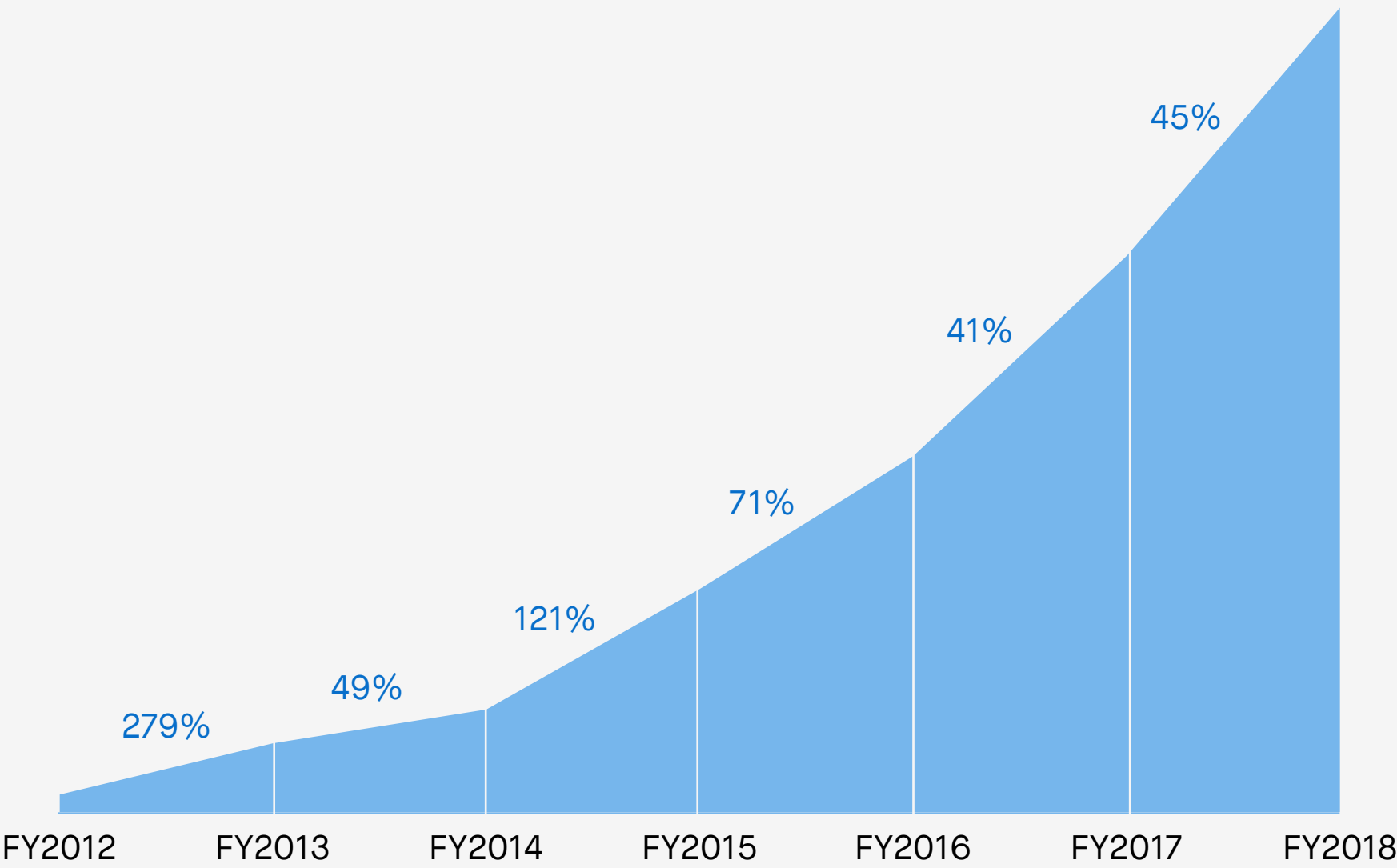
全体の約75%がデザイナーとエンジニアです。
メンバー全員がデザイナーマインドを持ち、
それぞれのデザインに向き合っています。



売上高推移

デザインへの 投資額

売上のことを、デザイン投資額と呼んでいます。
デザインパートナー事業、
デザインプラットフォーム事業の両輪で、
日本のデザイン投資額の向上に取り組んでいます。



PART 3

Design

ハートを揺さぶるためのスタンス

Design Approach

デザインへの向き合い方

Find the core

本質を見抜く

Goodpatchのメンバーは、
本質を探りながらも、常に人の心を揺さぶるような切り口、
付加価値を探します。

多くの人がたどり着かないところまで掘り下げ、
本質を問える人にこそ価値がある。

そして、愛されるデザインを生むために
本質と余白を行き来して、遊びごころを
加えられるようなデザイナーでありたいと
考えています。

Create from chaos

構造化と統合

価値の種を紡ぎ出し、構造化し、統合し、
新たな価値を再構築します。

構造化は切り方の意志が必要です。

カオスを整理し構造化すると、
今まで見えてなかった価値や課題が明確化し、
新たな価値につながります。

DESIGN APPROACH

Speak to the heart

感情に向き合う

新しい価値は、
バイアスをとらえることで生まれます。

バイアスをとらえることは、
人の感情の波を読むこと。

Goodpatchのメンバーは、
感情に向き合い、共感性と客観性を使って
デザインをしています。

Tell the story

ストーリーを語る

共感され、愛されることは
エンゲージメントにつながる。

人の心を動かすのは、
優れたロジックだけではない。

共感できるストーリーが求められる時代です。

点と点をつなぎ、ストーリーとして語ることを
Goodpatchのメンバーは大切にしています。

Build the culture

文化を作る

自分たちの手を離れてからも、
良いものを生み出し続ける文化、
デザインする文化を企業の資産として残す。

目に見えるアウトプットだけではなく、
それを支える組織や文化までデザインすることが
Goodpatchの仕事です。

Work Practices

働き方

Commit to the cause

同じ熱量でコミットする

Goodpatchのメンバーは、
最高のつくり手としてチームにコミットします。

クライアント以上にクライアントの事業を理解し、
愛すること。同じ熱量で向き合うこと。
そんな覚悟を持って、取り組んでいます。

Great teams make great products

偉大なプロダクトは、偉大なチームから生まれる

デザインの領域が拡がり続け、多様化する今
コラボレーションは新たなひらめきをもたらします。

何かを生み出すときに欠かせないのは、自分以外の視点。
これからは、チームの時代です。

偉大なプロダクトは偉大なチームから生まれる。
私たちはそう信じています。

Design from the inside out

内側からデザインする

アウトプットだけがデザイナーの価値ではなく、
アウトプットに至る思考プロセスや、
それを可能にする土壌としての文化に
大きな価値があります。

デザインを文化として持ち、
自走できる組織を増やすことを目指しています。

Goodpatchは、
企業の内側からデザインの力を届けます。
そんな芯のあるデザインを大切にしています。

Design Partnerships

デザインパートナー事業

Goodpatch is a design partner

デザインパートナー

ビジネスへの貢献、文化の醸成、
この2つの価値を提供するためには
企業としての一貫した姿勢やスタンスが重要です。

顧客の事業を自分ごと化し、課題に対して同じように
悩み、真摯に向き合うコミット力を強みとしています。

だからGoodpatchは自分達のことを
デザインパートナーと呼んでいます。

クライアントとひとつのチームになり、
ビジネスを前進させます。

パートナー企業

BtoCもBtoBも 豊富な実績

表層的なデザインだけではなく、ビジネスにインパクトを
与えるために並走します。新規立ち上げからサービス改善
まで多くの社内ナレッジを保有しています。

※パートナー企業は一部抜粋



パートナー企業

支援先 スタートアップの躍進

デザインで大きなインパクトをもたらすことができる
スタートアップとのパートナーシップがあったからこそ、
Goodpatchは成長を続けています。
支援先スタートアップは上場、資金調達など
それぞれ躍進をしています。

※パートナー企業は一部抜粋

Gunosy

Money Forward

FiNC

PR TIMES

Akatsuki

Unipos

FABRIC TOKYO
Fit Your Life.

flamingo

お金のデザイン
MONEY DESIGN

助太刀

Holmes

FANTAS
technology

Shippio

小児科オンライン

FORC S

組織に モノサシを

Web Application Design / UI / UX / Engineering
<http://www.motivation-cloud.com/>

株式会社リンクアンドモチベーションが2,700社、
66万人のデータや組織人事コンサルティングの
ノウハウをもとに開発した、組織の改善サイクルを
加速させるサービス「モチベーションクラウド」。
「すべての組織を、これで変える」という想いを
さらに広げるためのリニューアルプロジェクトにて、
UX・UIデザイン、開発までお手伝いさせて
いただきました。



“

デザインとビジネスを つなぐ

プロジェクトが上手く進まず、
原因はそもそものUI/UXにあるのでは
ないかと思うようになりグッドパッチに依頼しました。
グッドパッチはデザインの視点からビジネスに提案をしてくださいます。

一緒にプロジェクトを進める中で、今までなかった視点で
ビジネスアイディアが広がっていく体験をさせてもらい、
経営とデザインが非常に身近なところにあると気づかされ、
私の今までの価値観に変化が起こりました。
グッドパッチはデザインとビジネスをつなぐ、
私たちのプロダクトには欠かせない存在です。



株式会社リンクアンドモチベーション 取締役
麻野様

”

FiNC

カラダのすべてを、 ひとつのアプリで。

Service Design / UI Design
<https://finc.com/>

株式会社FiNC Technologiesが提供する「FiNC」は健康寿命の延伸・コンプレックスからの解放・不定愁訴の改善・健康経営・働き方改革の推進、多くの方達が抱える健康における悩みや問題の解決を目指しています。2017年にはネクストユニコーン企業に選出され、デザインを経営課題の一つと位置付けています。

Goodpatchは2015年夏よりデザインパートナーとして、サービス利用時のUX、より心地の良いUIデザインなどをお手伝いしています。

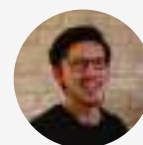


“

自分たちと同等に 本気で考えてくれる存在

FiNCとグッドパッチは資本・業務提携の関係値にあります。
FiNCの全事業のハブであるヘルスケアプラットフォームアプリ「FiNC」
の立ち上げから現在に至るまで支援し続けてもらっています。

グッドパッチは、普通の受託会社というよりも、
自分たちと同等にFiNCのことを本気で考えてくれる存在です。
依頼して作ってもらうのではなく、一緒にプロダクトを創っている
感覚です。彼らはFiNCという組織にほぼ同化してくれて、
与えられる役割の裁量の中で120%の仕事をしてくれています。



株式会社FiNC Technologies
小出様

”

契約の最適化で 企業の健やかな成長を リードする

Brand Design & Planning / Copywriting
<https://holmescloud.com>

Holmesは企業の契約に関わる業務全般を最適化する、日本で唯一の契約マネジメントシステムです。契約書の作成・承認・締結・管理のみならず、複数の契約から構成されるプロジェクト全体の進捗管理も含めた契約業務全体のマネジメントを通して、事業をドライブします。

GoodpatchはHolmesのブランディングデザインを支援させていただき、インナーに向けたミッションステートメント、プロダクトタグライン、営業ツール、ブランドへの想いを書き込むボードを共創させていただきました。

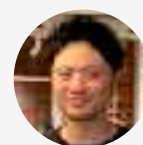


“

「Holmes」の世界観をもとに 判断できる状態になった

僕の頭の中だけにあったイメージを概念図で可視化してもらったことでブランドの
解像度がいっきにあがり、言語化できるようになったんです。

他社との比較ではなく「Holmes」の世界観をもとに判断できる状態になり、
メンバーの意識が変わったのも感じられます。数字的なところでは受注単価が
大きく向上しました。「契約書」の作成や管理にフォーカスした限定的なサービス
よりも、クライアントの成長をリードする包括的なサービスへのアップセルが
自然にできているんです。限定的なサービスしか受注しないと、仲間から
「あれ？世界観を伝えきれなかったの？」というツッコミが入るほどです（笑）



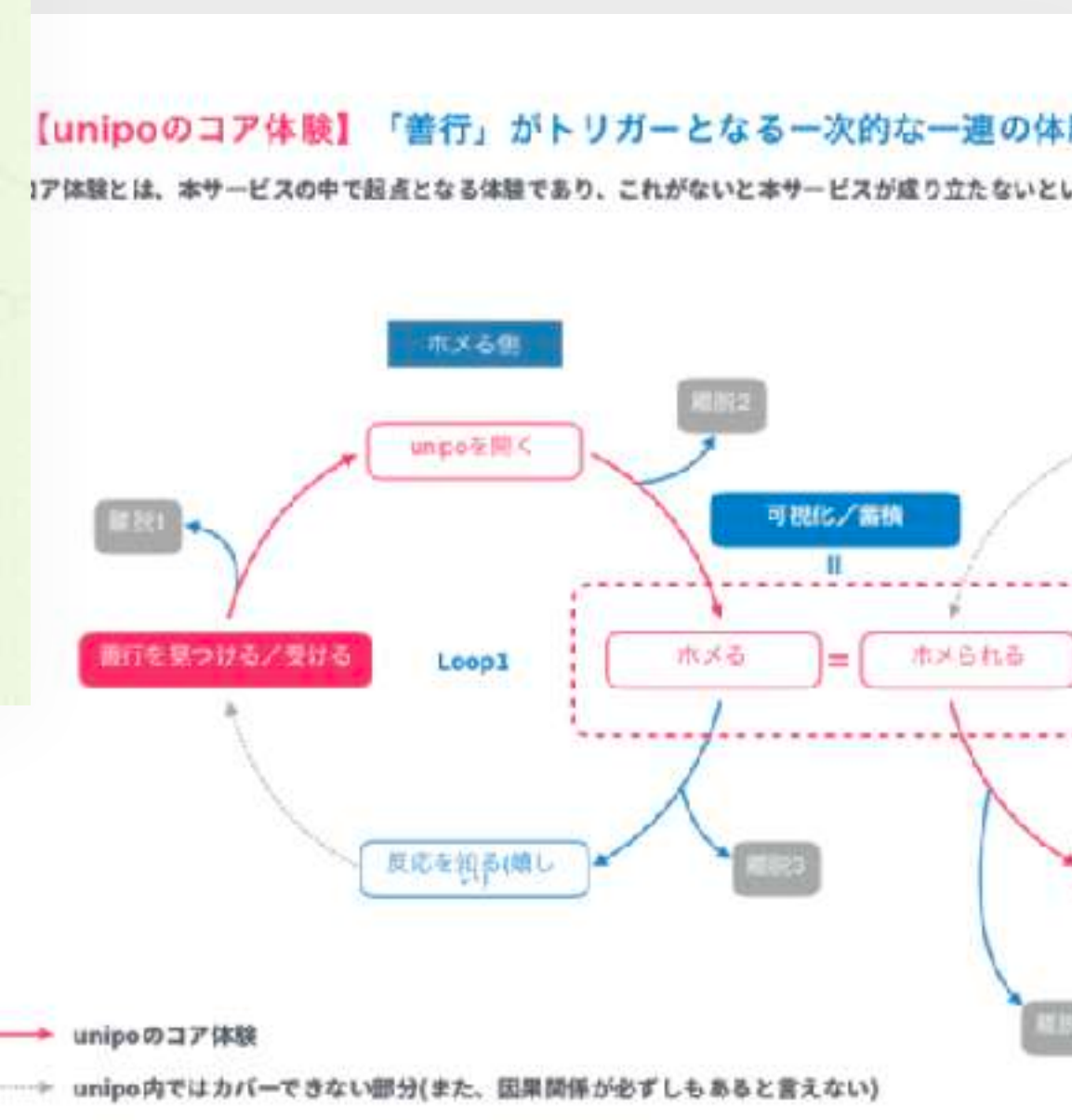
株式会社Holmes 代表取締役CEO／創業者
笹原健太様

”

すべての はたらく人に スポットライトを

Service Design
<https://unipos.me/ja/>

Uniposは、同僚に対して少額の成果給を
「感謝・称賛・フィードバックのメッセージ」と
共に送り合ってピアボーナスを簡単に実現する
HRサービスです。ポジティブなコミュニケーションが
自然と循環するようなプロダクトを目指し、UX設計、
UIデザインをお手伝いさせていただきました。

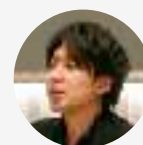


“

UXはビジネスと対になる 大切なもの

「Unipos」は構想段階から世界で使われるプロダクトを目指していたので
「UXの知見がある×グローバルで戦う知見も持っている」パートナーを探していて、
Goodpatchさんに相談させてもらいました。元々ブログも読んでいましたし、
いつか一緒に仕事が出来たらと思っていたんです。
僕たちはノウハウを盗ませてもらおうと、弟子入りのような感覚でした。

UXデザインという新しい職能が社内にてきたことで、負のスパイラルが断ち切れ、
UXを起点とした適切な役割分担ができるようになりました。
Uniposチームがデザインドリブンのチームになるきっかけを、
Goodpatchさんに作ってもらったなと感じています。



Unipos株式会社 代表取締役社長
斉藤様

”

企業と個人が 共創できる社会を つくる

Web Service / UI / Business Strategy
<https://www.lancers.jp/enterprise>

「Lancers Enterprise」は、企業の社外人材活用を促進するサービスです。社外人材データを企業が一元管理でき、依頼から契約、パフォーマンスの可視化などをワンストップで提供することでチームのパフォーマンス向上をサポートします。Goodpatchは「Lancers Enterprise」におけるコアの価値定義から事業ビジョン策定、α版検証、β版のUIデザインなどをデザインパートナーとしてお手伝いさせていただきました。

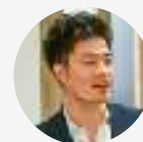


“

個人同士でも会社同士でもなく、 チームの感覚

「デザイナーはプロジェクトに入らなくても自分たちだけで大丈夫だろう」という発想はビジネスサイドであり得ることです。でも、デザイナーがユーザー体験の根幹から可視化して課題をあぶり出し、ユーザーにどんな価値を提供するのか考えていくことが当たり前だけど大事なと改めて教えてもらいました。

あとはランサーズの世界観に強く共感してくれて、
本当に楽しんでサービスに向き合っていることが伝わってきました。
すごくありがたかったのは、常に全体を俯瞰してひとつ後のプロセスまで考慮してくれていたことです。僕がイメージできていない部分に関しても
アドバイスをたくさんいただいたなと思います。



ランサーズ株式会社 取締役 執行役員 グループ戦略担当
曾根様

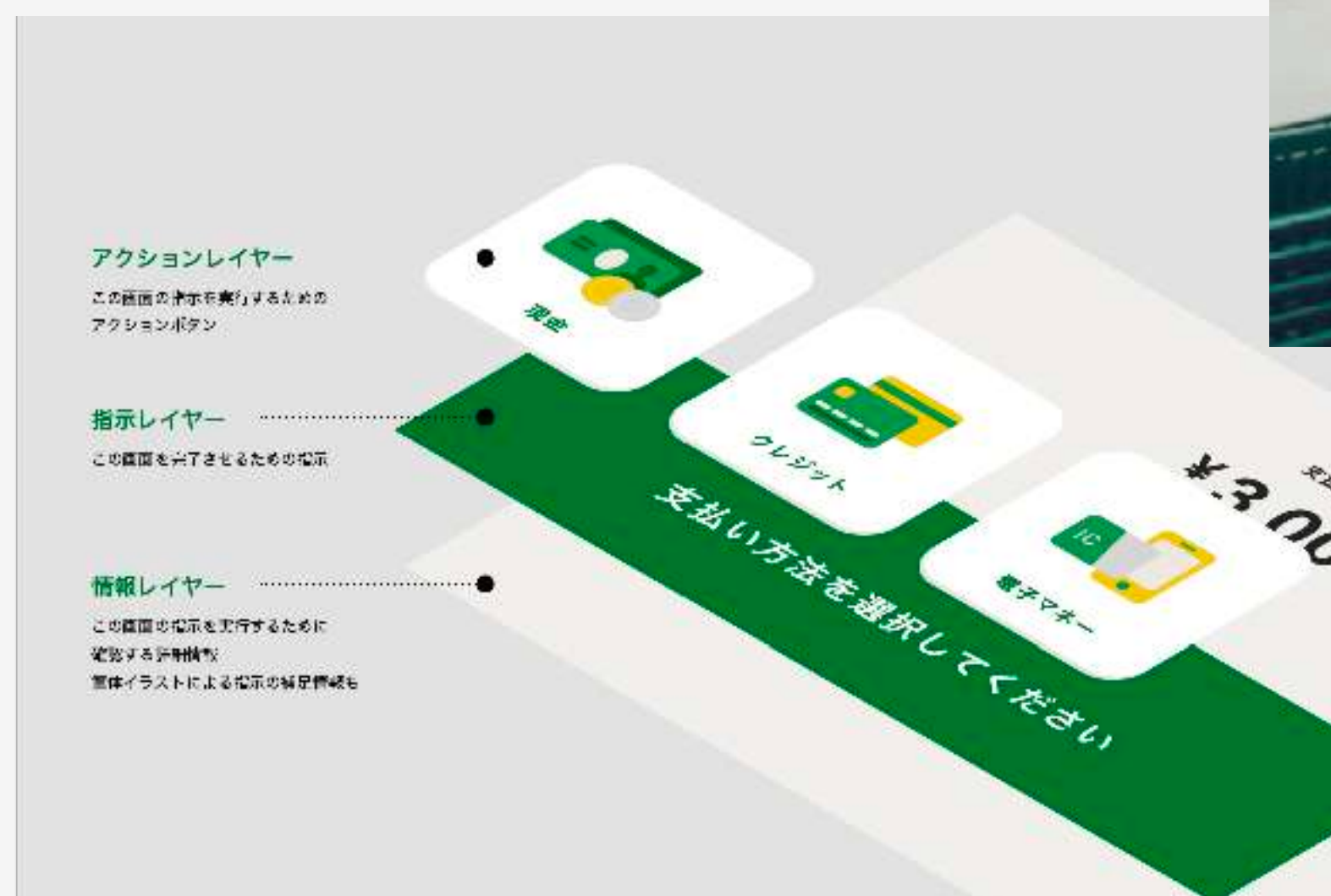
”

東急ハンズの セミセルフレジを迷うこと なくスムーズに。

iPad Application / Strategy / UX / UI
<https://goodpatch.com/work/hands-lab>

ハンズラボ株式会社が開発・導入した「東急ハンズ
セミセルフレジ(お支払いのみセルフのレジ)」は、東
急ハンズ内でレジの列が常に混み合っているという
課題を解決し、お客さまのストレス緩和とコスト削
減を達成するために導入されたプロダクトです。

店舗とユーザーの課題を同時に解決するために、店
舗での体験のデザインまでトータルに設計させてい
ただきました。



Goodpatch instills culture that lasts

残り続ける文化をつくる

自分たちの手を離れてからも、
良いものを生み出し続ける文化を残したい。

Goodpatchはパートナーとして、
アウトプットだけではなく、それを支える組織や文化を
デザインするお手伝いをしています。

Supporting Organizations

デザイン組織 構築支援

採用基準となるデザイン組織のミッションの策定、
デザイナー採用活動のためのナレッジ共有、
1on1を通じたメンタリング・ティーチング・コーチングなど
デザインを必要とする企業と一緒に、
ゼロからデザイン組織を立ち上げる支援をしています。



Supporting Organizations

組織へのデザイン 啓蒙の取り組み

デザイン思考、デザインプロセスなどを啓蒙するための
短期的な組織支援の取り組みもあります。

デザインプロセスを1日のプログラムにまとめ、
プロトタイピングやユーザーインタビューを実践できる
デザインワークショップなどを通して
文化を醸成するお手伝いをしています。



Design Platforms

デザインプラットフォーム事業

Goodpatch empowers people through design

デザインの力を届ける

デザインに関わる人たちの価値を最大化するために、
自分たちでプロダクトを作っています。

多くのデザイナーがGoodpatchという
プラットフォームに関わることで、
自身の可能性を拡げています。



デザイナー向け キャリア支援サービス

Designed by Goodpatch Tokyo
<https://redesigner.jp/>

ReDesignerは、デザイン会社によるデザイナー向けのキャリア支援サービスです。

企業とデザイナーの間にグッドパッチが入り、独自のオンラインアンケートや面談を通じて、デザイナーの特性やキャリア指向性を理解した上で適切なマッチングを行います。

単純に紹介を行うだけでなく、デザイナー特化型の求人票も用意しており、デザイナーが働きやすい環境設計も支援します。2018年5月にリリースしました。



フルリモート デザインチーム

Designed by Goodpatch Tokyo
<https://anywhere.goodpatch.com/>

Goodpatch Anywhereは、フルリモートのデザインチームです。スタートアップから大企業、新規事業やリニューアル、アプリやウェブなどの多岐にわたるプロジェクトが集まっています。

東京近郊に限定されていた働き方を全国に広げ、UIやUXデザイナー、エンジニアを集め、東京以外でもハイバリューな働き方ができる環境を整えています。東京圏以外の案件への対応や、柔軟なアサインによる価格弾力性によって、デザインパートナー事業を補完するビジネスチャンスを広げています。



prot

1000の会議より、 1つのプロトタイプ

Designed by Goodpatch Tokyo
<https://prottapp.com/>

Protは、単純にプロトタイプをつくるツールではなく、プロトタイピングをチームにインストールするツールです。Goodpatchの自社サービスとして2014年10月に正式リリース。大手ウェブサービス企業にてEnterpriseプランの採用実績多数（Yahoo!、DeNA、GREE、Recruit、楽天など）。2015年度グッドデザイン賞受賞。





VRの熱狂に プロトタイピングの力を 結合させる

Designed by Goodpatch Europe
<https://driveathena.com/>

Athenaはコネクテッドカーの体験をデザインそしてテストするためのVRツールです。自動車業界においてユーザー体験や人間中心設計を含めたプロトタイピングには時間とコストがかかってしまうことが多々あります。

プロダクト開発の初期段階から、VRを活用した迅速なプロトタイピングに移ることで、時間と製造コストを削減し、検証可能なアイデアを提供する機会を拡大できます。

PART 4

Culture

偉大なチームの秘訣

Goodpatch is driven by design

デザインドリブンな文化

「デザインの力を証明する」をミッションに掲げていることもあり、所属するメンバー全員がデザインを正しく理解し、デザインの力を信じています。デザイナーもエンジニアも一緒にユーザーに直接話を聞きに行き、UXデザインから携わり、社内の誰かと集まれば、デザインに関するディスカッションが必ず生まれます。

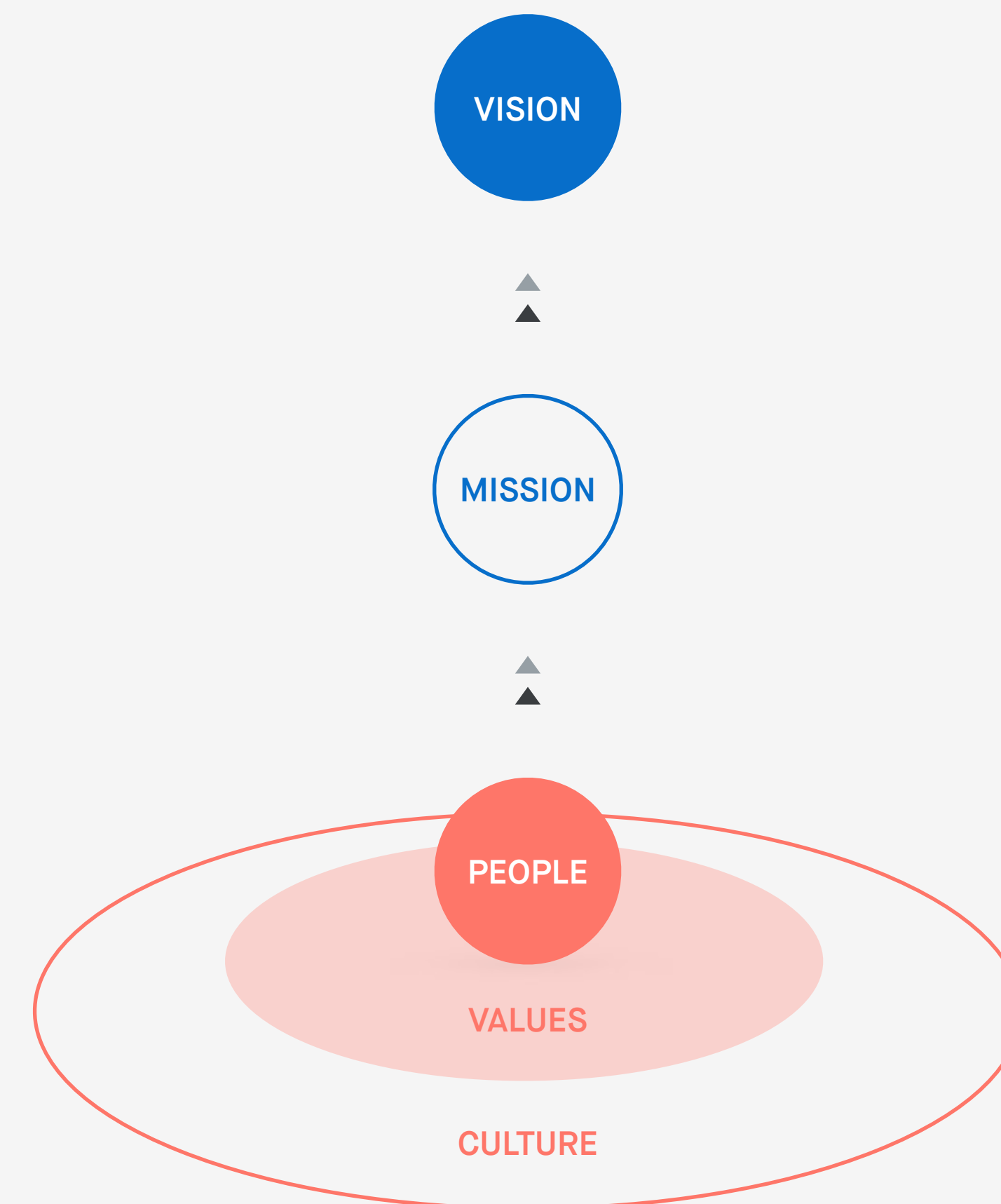
私たちは、企業としてデザインの力、デザインの価値をビジネスとして証明するべく日々の業務に励んでいます。

Goodpatchは、 人に向き合う。

ビジョンとは、私たちが実現させたい未来の姿です。
ミッションはビジョンに向かう現在的手段。そのために
人が集まり、人をドライブさせる価値観があります。

そして、価値観を体現するのが文化だと
私たちは考えています。すべての中心にいるのは人。

Goodpatchは人に投資する会社です。



Values

ビジョン、ミッションを達成するためのコアバリュー

Whyが人を動かす

Inspire with Why

領域を越えよう

Go Beyond

最高のチームの
つくり手になる

Play as a Team

こだわりと
遊び心を持つ

Craft Details, Create Delight

良いデザインを
良いビジネスにする

*Good Design Equals
Good Business*

Goodpatch embraces individuality

ひとつになるために、
一人ひとりの個性を尊重する

東京、ベルリン、ミュンヘン、パリにオフィスがあるため、
国籍はもちろん、Goodpatchの
メンバーの在り方はそれぞれです。

One Goodpatch。
ひとつになるために、まずは相手の価値観や考え方を
尊重し、話に耳を傾けるカルチャーがあります。

ここでは、私たちが信じる価値観を
メンバーがどのように解釈しているのか
その一例をご紹介します。



Whyが 人を動かす

人の心を動かすためには、共感できるWhyが大切だ。
なぜ、いま目の前にある仕事に取り組んでいるのか？
目的は？信念は？意義は？ストーリーは？
文脈によって変化するWhyを常に問い続け言語化し、
チームに共有しよう。強い共感人を惹きつけ、
強い情熱を生む。Whyが人を動かすのだ。



Poster by Saya Nakano
UI & Visual Designer at Goodpatch



領域を 越えよう

ひとつの領域にとどまらず、異なる領域が混じり合う
ことで新たな価値が生まれる。部門や職種で領域を
閉じて自分の世界を狭めることなく経験したことのない
分野や役割に挑戦する姿勢を持とう。常に他の領域への
好奇心を持ち、領域を超え続けることで成長しよう。
より大きなインパクトのある仕事をするために。



Poster by Kai Qin
Brand & Product Designer at Goodpatch



最高のチームの つくり手になる

大きな成果は、個々が高い能力を持った
プロフェッショナルでありながら、
強固なチームワークを持った組織によって
生み出される。お互いを受け入れ、摩擦を恐れずに
本音で語り合い、信頼しあい、尊敬しあったとき、
チームの力はより強くなる。最高のチームをつくろう。
誰かがつくってくれるのを待つのではなく、
自分自身がつくり手になろう。偉大なプロダクトは、
偉大なチームから生まれる。



Poster by Yamaki Takumi
Design Lead at Goodpatch



遊び心とこだわりを持つ

Craft Details, Create Delight



こだわりと 遊び心を持つ

Goodpatchのメンバーは常に誰かのハートを揺さぶる
仕事をしよう。自由な発想に基づくアプローチで驚きを
与える「遊び心」。圧倒的なクオリティを追い求める、
突き抜けた「こだわり」。どちらもWowを生む。
期待どおりで満足せず、常に期待を上回っていこう。
感動は想像を超えたところにある。



Poster by Sarasa Yonenaga

Brand Experience Designer at Goodpatch



良いデザインを 良いビジネスにする

デザインの力を証明するためには、
その力でビジネスによい影響をもたらすことが必要だ。
Goodpatchのデザインは事業の成長・継続性に
寄与するものでなければならない。
デザインとビジネスの間にある隔たりをなくし、
社会におけるデザインの価値を高めよう。
そうすれば、デザインの力を証明できるはずだ。



Poster by Byungwoo Yoon
Design Lead at Goodpatch

Values in Action

日々醸成され外の世界へ溢れ出るカルチャー

Embrace a Growth Mindset

人が成長する 環境

新卒採用を始めとして人材育成を積極的に行っています。

インターン、1on1、メンター制度、研修が充実していますが、なかでもユニークなのは、創業者の土屋が自らリードする社長研修です。アントレプレナーとしてのマインドセットやスタンスを学ぶことができます。

また、様々なプロジェクトに裁量を持って取り組むことができます。関わるプロジェクトも他の会社ではできないようなチャレンジングなプロジェクトが多く、自分と向き合う必要があるため、能力が伸びる環境です。



Stay Hungry, Stay Foolish

ナレッジの 蓄積と共有

主体的に学び、その学びを言語化しナレッジとして
共有する文化があります。
社内ドキュメントツールには3万件以上のナレッジが
蓄積されており、メンバーによる社内勉強会なども
盛んです。クオリティの向上と再現性を目指して、
デザインリード・ディレクターによるプロジェクト
レビューなどの仕組みも構築されています。
同じ職種だからこそその深いディスカッションは社内の
いたるところで行われています。



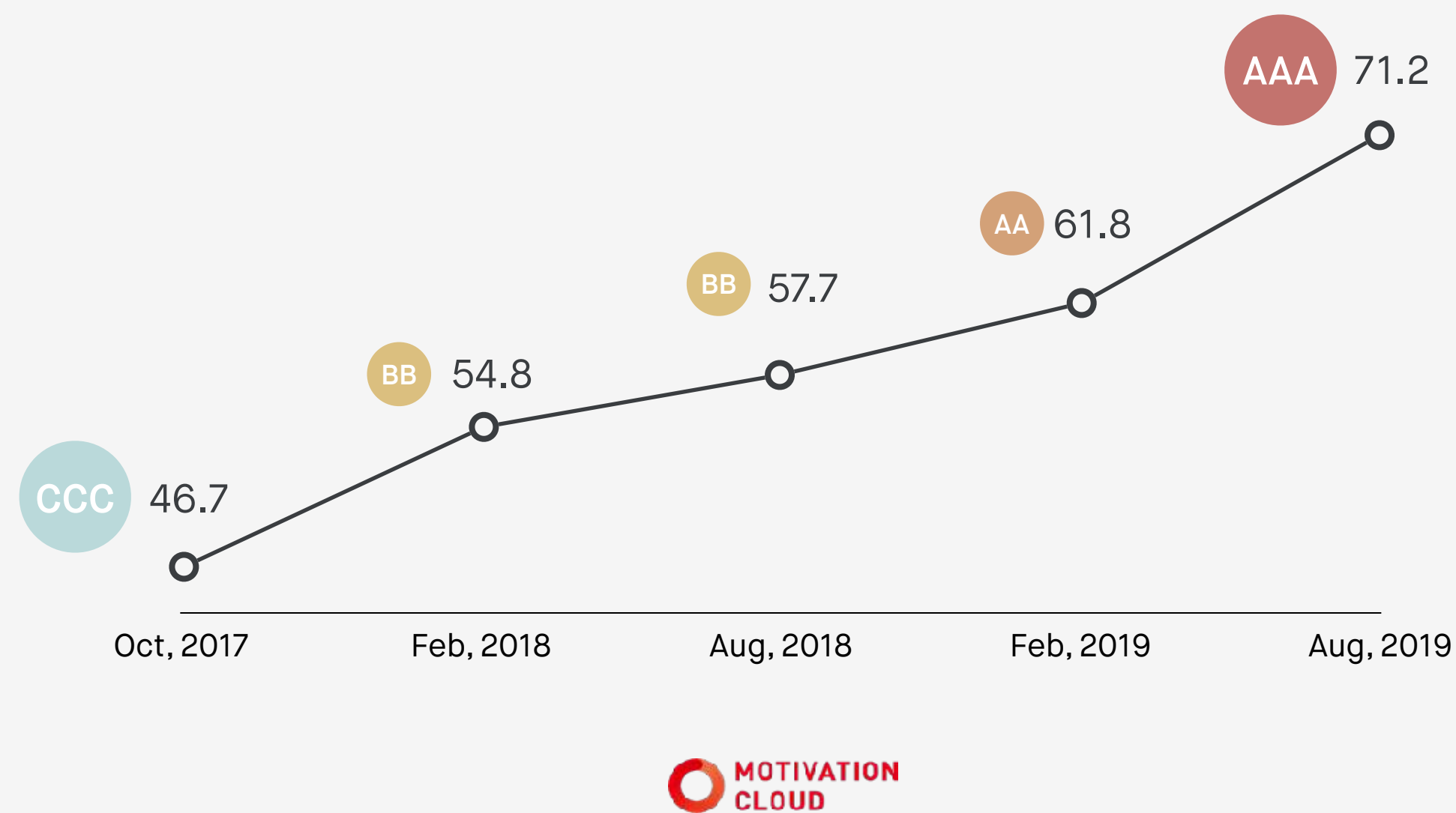
Failure Breeds Success

失敗に 向き合う

プロダクト開発以外にもプロトタイピング思考が根付いています。例えば組織のことでも同じです。
はじめてのことでもスピード感を持って取り組み、
まずやってみること。何度でも挑戦する。
失敗に向き合いそこから学ぶこと。
学びのある失敗は称賛し、オープンにする。
やり遂げるまで逃げない。
そんなデザインマインドが根付いています。

モチベーション偏差値46.7だったグッドパッチが71.2を獲得するまで

note.com/pentariosan/n/n30b3c856981f



Come as You Are

多様な在り方を 尊重する

Goodpatchで働くメンバーは多様です。
Diversityは言葉の通り、本当に多様です。自身が経験
していないこと、自身と異なれば、
ある集団の中ではマイノリティになりえます。
私たちデザイナーという職種自体も社会から見たら
マイノリティになりえる場所もあります。
本当のDiversityとは属性にとらわれず、
個人が持つ解釈の余白と意見の余地が多様であること。
Goodpatchはそれが尊重される場です。

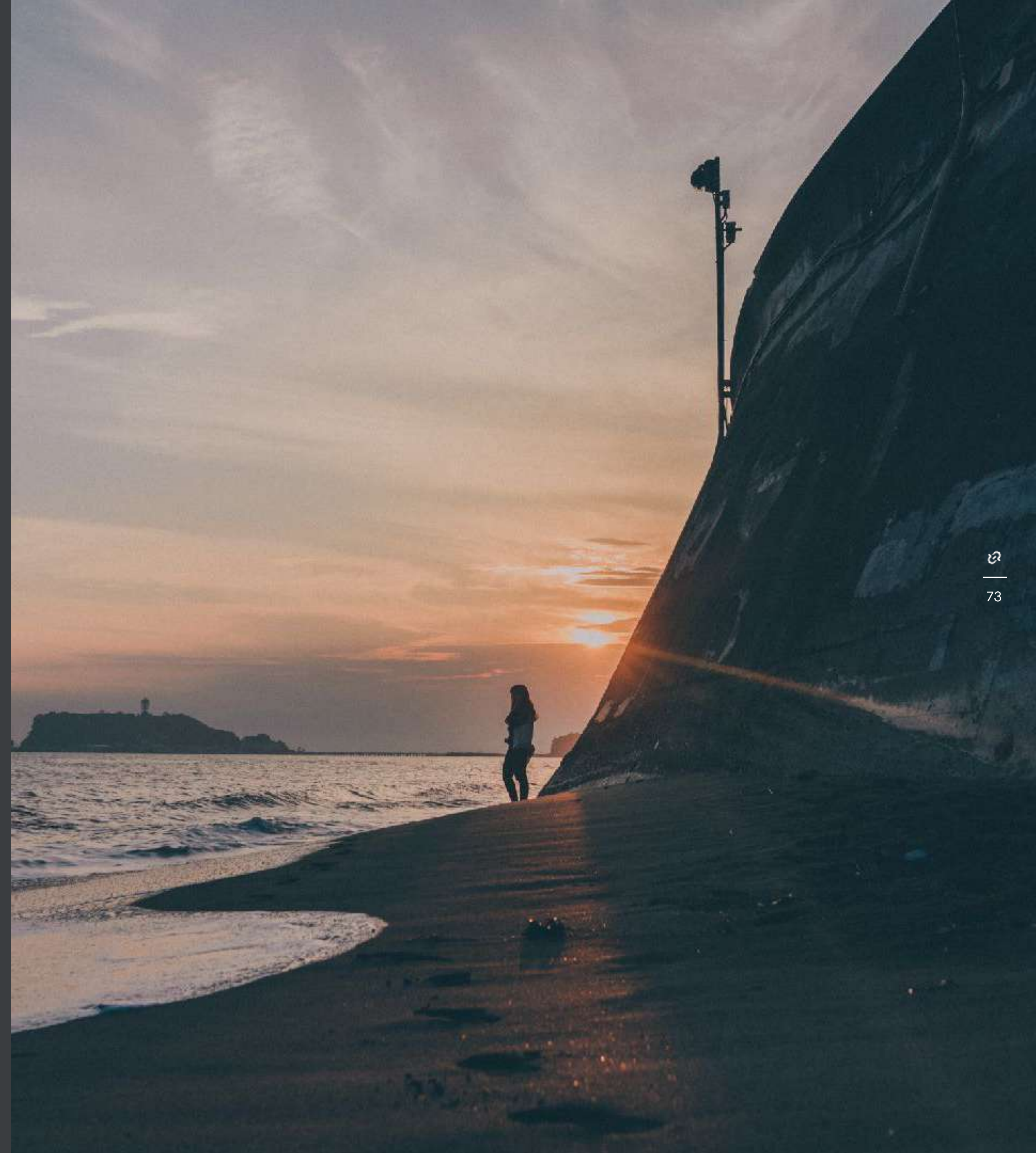
余白と意見を尊重する、GoodpatchにおけるDiversityとは？
goodpatch.com/blog/diveristy-culture/



Give Space for Creativity

創造力を 生み出す余白

余白は、遊び心を加える想像力をもたらします。
新しい価値を生むために余白が必要だと私たちは考えて
います。そのために、3年働いたメンバーが普段では
得られない体験を通じて次なる飛躍につなげるための
10日間の有給休暇「3X休暇」や、それぞれの生活リズムに
合わせた働き方ができる「フルフレックス制度」を
取り入れています。



グローバルを考え、ローカルに行動する

Think global, act local

Goodpatchは2011年9月の創業以来、東京、ベルリン、ミュンヘン、パリと世界に拠点を広げています。国境を超えたデザインナレッジとカルチャーの交換によってもたらされる相互作用はGoodpatchの独自価値です。

Think global, act localは、One Goodpatchであり続けるための大切な思想です。



Stories of Our Team Players

「あなたはなぜGoodpatchへ？」ストーリーのつくり手たちに聞きました

If you want to go far, go together

早く行きたいなら一人で行け、
遠くへ行きたいならみんなで行け

Goodpatchは、チームで働くことを何よりも大切にしています。プロフェッショナルな個が集まり、強固なチームワークが発揮されるときに大きな成果が生まれると信じています。

そんなGoodpatchのつくり手たちには、一人ひとりにストーリーがあります。さまざまなつくり手たちに「なぜGoodpatchへ？」を語ってもらいました。



デザインの
力を



“

越境したもののづくりに 挑戦したい

学生時代からデザインを学び、デザインが持つ力を実感するほど、中途半端なものを世に生み出すくらいなら作らないほうがマシとさえ思っていました。そんな最中にGoodpatchのサマーインターンに参加し、ものづくりへの想いの強さと多忙ななか学生にも本気で向き合ってください人の魅力に「やっぱり私はデザインがやりたい、ここだ!」とビビっときました。「デザインの力を証明する」というミッションが私の価値観と重なったこともありここでUIデザイナーとして働くことを決意しました。

今はソフトウェアを中心とした課題解決を行なうことが多いですが、社会をより良くするためにはアウトプットの対象を絞らず、モノやユーザー、企業を超えたその周辺にまで手を伸ばしていくことがより重要になっていきます。

そんなときにも私は「いいもの」を作り、
そして伝えていけるデザイナーでありたいです。

鈴木 美沙紀

UI Designer

”



“

ユーザーと企業を デザインでつなぐ

経済学部を卒業し、大学院から専攻をあらたにデザインスクールへ。
新しくデザインの世界に飛び込んだなか、Goodpatchとの出会いは
サマーインターンがきっかけです。Goodpatchで働く人は誰もがデザイナー。
良いものをつくることに妥協しない、本質を深くさぐる、遊びごろをもつ。
長期インターンとして内側からも関わりながら、このようなデザインに対する姿勢が
魅力的にうつったことを覚えています。ビジネスとデザインの交差点で
働きたいという思いもあって、「デザインの力を証明する」というミッションを
掲げるGoodpatchに徐々に心が惹かれていき、入社を決めました。

Goodpatchでは、どんどん挑戦の場が広がっていきます。
自分自身、ユーザー・クライアント・チームの体験に責任をもつUXデザイナーから
キャリアをスタートさせ、今は企業のブランドデザインまでへと領域を
ひろげています。人の生活の役に立ち、新しく意味を生み出すようなプロダクト
やブランドをデザインすることを目標としています。

岩田 悠

Brand Strategist / UX Designer

”



“ Whyを 問い続けたい

小学生の時から「なぜ」が気になる子供でした。
学生時代もなぜを問い、「もっとこうすれば良くなるはずだ」を
ぶつけ続けてきました。でもいつも相手から出てくる言葉は
「ルールだから。そう決まっているから。」という言葉でした。
仕事でも同じ言葉を聞きながら働くのだろうか。そんな思いを抱えながら
仕事を探していた時に見つけたのがGoodpatchでした。

デザインは本質を問い続ける姿勢だ。
それがデザインに馴染みのなかった僕が最初に感じたデザインの
印象でした。そんなデザインの姿勢が広がればもっと社会は良くなるはずだ。
「デザインの力を証明する。」
そのミッションに惹かれて入社を決めたのはそんな理由からでした。

井上 嵩之
Project Manager / UX Designer

”



“

長く愛される デザインを作りたい

新卒で入社したのはデジタル広告の制作会社。Webデザイナーとして様々な業界・テイストのデザインに携わり、忙しくも充実した毎日を送っていました。3年経って自分のキャリアを考えた時に、アプリやサービスなど「長期的に愛されるデザインに携わりたい」という思いが強くあることに気づきGoodpatchに転職を決意しました。

当時は広告代理店が間に入りお仕事を受けることがほとんどでしたが、Goodpatchではクライアントと直接顔を合わせて会話できることも魅力でした。なぜやるのか、なにがしたいのか、課題の奥深くまで追求し本質を捉えることでより良いアウトプットが出せるので、「Goodpatchは受託ではなくクライアントのデザインパートナー」というスタンスにとっても共感したのを覚えています。

米永 さら沙

Brand Experience Designer

”



“

多くのデザイナーが 飛躍できる場をつくる

1994年にイギリスに渡り、美術大学卒業後、14年間ロンドンにて Honda、Nike、London Olympics など数々のデジタルプロジェクトを手がけました。キャリア的にひと段落ついたタイミングで2年間の世界放浪に出て、自分の今後を見つめ直した時に、若いデザイナー達を後押しする仕事をしたいという気持ちが芽生えたんです。帰国後、現場の実態と理想にギャップを感じ、日本でのデザインの価値の低さを痛感しました。なので、Goodpatchのミッションに對しても半ば懐疑的でしたが、土屋やデザイナー達と会って「この人たちは本気でデザインの力を証明しようとしている」と感じたのです。

僕のミッションは、日本で愛されるブランドとプロダクトを増やし、デザイナー達の飛躍と共に組織が成長していく状態を作ることです。その先はやっぱり、世界が舞台ですね。

難波 謙太

Creative Director

”



“

エンジニアリングで デザインを実現したい

もともと学生時代に情報系学部デザイン専攻という環境に身を置いていたこともあり、様々な会社の新卒採用ページを眺めて感じた「エンジニアになる＝デザイナーにならない」という常識に違和感を覚えていました。そうして辿り着いた「デザイン組織のエンジニア」という選択肢を模索していくうち、Goodpatchに強く惹かれるようになっていきました。

入社してからの仕事ではコードを書くだけでなく、アイデアを共有するためにワイヤーフレームを描くこともあるし、ビジョン・ミッションの策定といった無形のデザインにも関わります。それらは全て問題を解決し、アイデアを実現するための仕事であり、Goodpatchが「デザイン」と呼ぶものです。

Goodpatchにおいて、肩書きはバックグラウンドでしかありません。

僕はエンジニアであり、僕の仕事はデザインをすることです。

尾崎 雄太

Web Application Developer / UX Designer

”



“

デザインの力を証明したい

学生時代からデザインが大好きで6年間毎日デザインのことを考える日々を送っていました。就職活動の時に感じた「自分」と「社会」とのデザインに対するギャップに驚き、デザイナーになることを辞め、総合職で働き始めました。私の信じるデザインができる会社が、社会にはないように感じたからです。

総合職として働き始めてからもいつかはデザインに関わる仕事をしたいということを心の片隅に置いて働いていました。そんな中で出逢ったのがGoodpatchでした。あるイベントで土屋が「これからはデザインの時代が来る。自分たちの信じているデザインを信じろ」と話している言葉にハートを揺さぶられてから、あっという間にGoodpatchで働き始めてから4年が経ちました。

ここにはデザインの力を信じている人しかいません。
そんな唯一無二の場所を知ってほしいし、守りたい。
ここに集まる人たちの可能性を広げ、みんなが信じるデザインの力を証明したい。
それが私がGoodpatchで働き続ける理由です。

高野 葉子

Corporate Designer

”

デザイン組織を 率いるリーダー

つくり手を支えるリーダーたち。
デザインの力を証明するため、
ひとつになって組織を率いています。



Naofumi Tsuchiya
Founder & CEO



Boris Jitsukata
Managing Director, Europe



Takeshi Matsuoka
Executive Officer



Toshiyuki Makishima
Executive Officer



Kazuyuki Yanagisawa
Executive Officer



Matthias Flucke
Studio Lead, Berlin



Doro Schwartzmann
Studio Lead, Berlin



Khanh Vo
Studio Lead, München

PART 5

Join the *Mission*

募集要件

Let's prove the power of design

さあ、一緒にデザインの力を証明しよう

ビジョン・ミッションに共感する仲間を探しています。
最高のチームで、ビジネスに成果をもたらすデザインを
生み出したい方をお待ちしています。

Front End Engineer

フロントエンジニアの募集要件

hrmos.co/pages/goodpatchhr/jobs/0000005

iOS Developer

iOSデベロッパーの募集要件

hrmos.co/pages/goodpatchhr/jobs/0000006

Android Developer

Androidデベロッパーの募集要件

hrmos.co/pages/goodpatchhr/jobs/0000007

User Interface Designer

UIデザイナーの募集要件

hrmos.co/pages/goodpatchhr/jobs/0000010

User Experience Designer

UXデザイナーの募集要件

hrmos.co/pages/goodpatchhr/jobs/0000059

Brand Experience Designer

BXデザイナーの募集要件

hrmos.co/pages/goodpatchhr/jobs/0000074

Account Manager

アカウントマネージャーの募集要件

Positions Currently Full

Design Strategist

デザインストラテジストの募集要件

hrmos.co/pages/goodpatchhr/jobs/0000067

Project Manager

プロジェクトマネージャーの募集要件

hrmos.co/pages/goodpatchhr/jobs/0000008

Join the mission.❤️

→ <https://goodpatch.com/ja/careers>

